

井の頭恩賜公園花便り



カンザン (関山)

日本を原産とするサトザクラの代表的な品種です。ソメイヨシノが終わった後に咲き出す遅咲きの桜で、八重で大輪の濃いピンク色の花を咲かせます。色鮮やかな花びらが幾重にも重なるその姿は優雅です。開花期間が長いため、ゆっくりお楽しみいただけます。

フゲンゾウ (普賢象)

室町時代から栽培されている八重咲きのサトザクラの1種です。花の色は淡紅色ですが、開花するにつれて白色に徐々に変化します。花の中央から葉化した雌しべが2本出るのが特徴で、普賢菩薩が乗る象の牙に似ている事からこの名が付いたと言われています。



花便りに関するご質問は、井の頭恩賜公園案内所【0422-47-6900】までお問合せ下さい。

